

一般県道 釜石住田線 金ノ倉～山脈地が全線開通！

沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター
道路建設課

平成24年8月7日（火）、一般県道釜石住田線金ノ倉～山脈地工区の有住小学校の北側、国道340号までのバイパス区間となる0.5kmを供用し、全線開通となりました。

本路線は、釜石市～住田町を結び、両市町間の物流、観光の面から重要な路線となっています。住田町上有住地区における現道は、沿道に学校があり通学路にも指定されていますが、歩道が未整備であり歩行者の安全が確保されていないほか、町内の主要な観光施設である「滝観洞」に向かうバス路線でありながら、幅員狭小等で大型車のすれ違いが困難な状態でした。

本事業はこれらの課題を解消するため、「金ノ倉～山脈地」工区として、平成4年度に事業を着手し、平成22年度までに東側2.9kmを部分開通しました。

今回の全線開通により、すれ違い困難の解消による円滑な通行や歩行者の安全性の確保が図られます。

